

平成 29 年度供給計画（一般送配電事業者届出分）の概要

1. 供給区域の電力需要

- 供給区域の電力需要は、電力広域的運営推進機関が公表した経済見通し等を踏まえて想定しております。
- 中長期的には業務用需要と産業用需要の増加が見込まれますが、人口の減少および節電の進展・定着化などから、最大電力の平均増減率(平成 27～38 年度)を+0.4%、需要電力量を同+0.4%と想定しております。

供給区域の電力需要

	H27 実績	H28 推定実績	H29	H30	H38	H27～H38 平均増減率
最大電力（万 kW）	494 (503)	501 (501)	502	504	528	+0.4%
需要電力量（億 kWh）	296 (297)	295 (295)	296	297	311	+0.4%

※1 最大電力は 1 月の送電端最大 3 日平均電力、需要電力量は年間の使用端電力量。

※2 平成 28 年度の推定実績は、4～11 月は実績、12～3 月は推定によるもの。

※3 カッコ内の数値および平均増減率は気象・うるう補正後の値。

2. 流通設備計画

- 主な送電線路および変電所の整備計画は下表のとおりです。
- 供給区域の安定供給を確保する観点から、北海道本州間連系設備の 30 万 kW 増強を進めてまいります。当初の計画どおり平成 31 年 3 月に運転を開始する予定です。

主要送電線路整備計画

区分	送電線路名	区間	電圧 (kV)	こう長 (km)	回線数	工期	
						着工※	運転開始
工事中	北斗今別 直流幹線	北斗変換所 ～今別変換所	DC +250	122	単極 1	H26- 4	H31- 3
	石狩火力 幹線	西当別変電所 ～石狩湾新港発電所	275	21	2	H27- 4	H30- 2
	道南幹線	西双葉開閉所 ～北斗変換所	275	0.3	2	H28- 5	H29-10 (2号線) H29-11 (1号線)
	北斗幹線	北斗変換所 ～大野変電所	275	0.6	2	H28- 5	H29-10 (2号線) H29-11 (1号線)
	今金中里 支線	函館幹線 No. 299 ～今金中里変電所	187	0.1	1	H29 - 3	H29 -5

※電気事業法第 48 条に基づく届出年月。

主要変電所整備計画

区分	変電所名	増加出力 (MVA)	変圧器			その他の設備	工期	
			電圧 (kV)	容量 (MVA)	台数		着工※	運転開始
工事中	北斗 変換所	300MW	—	—	—	交直変換設備 300MW	H27- 3	H31- 3
	今別 変換所	300MW	—	—	—	交直変換設備 300MW	H28- 3	H31- 3
	宇田別 変電所	25	187/66	100	1	—	H28- 4	H29-11
着工 準備中	宇田別 変電所	25	187/66	100	1	—	H31- 3	H31-11
	留辺蘂 変電所	40	187/66	100	1	—	H29- 6	H30- 7
	留辺蘂 変電所	△20	187/66	100	1	—	H31- 3	H31-10
	南早来 変電所	200	187/66	200	1	—	H30- 8	H31- 6
	北新得 変電所	450	275/187	450	1	—	H30-7	H31-11

※電気事業法第 48 条に基づく届出年月。